

年間授業計画

東京都立井草高等学校 令和5年度 教科 情報 科目 社会と情報 年間授業計画

教科 科： 情報 科 目： 社会と情報 単位数：2単位

対象学年組： 第3学年A組～G組)

教科担当者： (A組：杉浦) (B組：杉浦) (C組：杉浦) (D組：池田) (E組：杉浦) (F組：杉浦) (G組：池田)

使用教科書： (実教出版 高校 社会と情報 新訂版)

使用教材： (実教出版 高校 社会と情報 <<新訂版>> 学習ノート)

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	デジタル化	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータのデータの表し方を理解する ・データの単位を理解する ・基数変換が出来るようになる 	コンピュータに関心を持ち、積極的に学び活用しようとする行動する。	8

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	デジタル化	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の表現方法を理解する ・デジタル化の仕組みを理解する ・色の表現方法を理解する ・音、画像、動画の単位を理解する ・文字、音、画像、動画のデータ量を求められるようになる 	コンピュータの基礎知識や各技術の進化の背景等の理解をしている。	8
	小テスト			4
	情報リテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・表計算 ・Excelの基本操作、書式設定、関数の挿入、グラフの作成方法を理解する。 	コンピュータ操作に対して基本操作や効果的な表現が出来る。効果的な表現方法や今後の情報技術への考察が出来る。	

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	情報リテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・表計算 ・Excelの基本操作、書式設定、関数の挿入、グラフの作成方法を理解する。 	<p>コンピュータ操作に対して基本操作や効果的な表現が出来る。 効果的な表現方法や今後の情報技術への考察が出来る。</p>	6
	情報リテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・文書作成 ・統計データを活用しレポートを作成する。 	<p>コンピュータ操作に対して基本操作や効果的な表現が出来る。 効果的な表現方法や今後の情報技術への考察が出来る。</p>	8

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	1学期のまとめ 小テスト	1学期の総復習		2

8月	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	情報リテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション ・PowerPointの基本操作、スライドの作成方法、発表準備について出来るようになる。 	<p>コンピュータ操作に対して基本操作や効果的な表現が出来る。 効果的な表現方法や今後の情報技術への考察が出来る。</p>	10

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	情報リテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション ・PowerPointの基本操作、スライドの作成方法、発表準備について出来るようになる。 	<p>コンピュータ操作に対して基本操作や効果的な表現が出来る。 効果的な表現方法や今後の情報技術への考察が出来る。</p>	8
	情報モラル、電子メール	<ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルを身につける、再確認する。 ・電子メールの仕組み、利用上の注意を理解する。 	<p>コンピュータに関心を持ち、積極的に学び活用しようとする行動する。 コンピュータの基礎知識や各技術の進化の背景等の理解をしている。</p>	4

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	ネットワーク、コンピュータウイルス	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの仕組みを理解する。 	効果的な表現方法や今後の情報技術への考察が出来る。	4
	知的財産権	<ul style="list-style-type: none"> ・知的財産権の概要について理解する。 	効果的な表現方法や今後の情報技術への考察が出来る。	5
	情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・個人、組織による安全対策、暗号化などの安全のための情報技術について理解する。 	コンピュータの基礎知識や各技術の進化の背景等の理解をしている。	2

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	2学期のまとめ 小テスト	2学期の総復習		1

1月	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				

3月	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数